
神戸大学総合情報処理センター

センターニュース抄録

The Kobe University Information Processing Center News No. 85
No. 86
No. 87
No. 88

Center News
abstract

1995



KHAN
KOBE HYPER ACADEMIC NETWORK

目次(詳細)

センターニュース No.85 ('94. 7.19)

1. 「総合情報処理センター・夏期講習会」および「情報ネットワークシステム委員会・ネットワーク講習会」後半の部のお知らせ
2. 夏期休暇期間のセンター計算機システムサービス時間について
3. ネットワークQ&Aを受け付けています
4. 夏期講習会(前半の部)開催の結果報告

センターニュース No.86 ('94.10.21)

1. LANシンポジウム'94(秋)・「KHAN」披露式典開催の報告
2. 神戸大学 WWW サーバと Mosaic の入手方法
3. センターサービス時間の変更について
4. ネットワークQ&A紹介
5. 夏期講習会(後半の部)開催の報告
6. 電算機室空調改修工事動きです!

センターニュース No.87 ('94.12.21)

1. 年末年始におけるサービスについて
2. 大型計算機の水曜日のサービス開始時間の変更について
3. 電算機室空調改修工事ほぼ終了!
4. CONVEXの Mathematica Ver.2.2 のインストールについて
5. ネットワーク Q&A

センターニュース No.88 ('95. 2.22)

1. 地震によるセンター計算機とネットワーク運用停止のお詫び
2. センター本館及び分館の当面の運用について
3. 年次処理作業に伴う計算機運用サービスの停止について
4. 計算機システム利用継続申請の手続きについて
5. 年度末ファイル退避のための磁気テープ貸出について
6. データベース開発計画・共同利用データベースの募集
7. プログラム相談員募集について

【付録】 ネットワーク・大型計算機・ワークステーション接続先一覧

1. 「総合情報処理センター・夏期講習会」および「情報ネットワークシステム委員会・ネットワーク講習会」後半の部のお知らせ

総合情報処理センター・情報ネットワークシステム委員会共催の夏期講習会「後半の部」を下記プログラムの要領で開催します。

受講希望の方は、添付の申込書に記入の上、kageyama@kobe-u.ac.jp までお送りください(申し込み締め切り：9月7日(水))

講習会についてのお問い合わせは、

総合情報処理センター・陰山(内線 2912)

E-mail : kageyama@kobe-u.ac.jp

までお願い致します。

本案内は、このセンターニュースの他、電子メールによるものを用意しています。センターのワークステーションに利用者登録されている方を中心に、電子メールにて案内を流していますが、ご希望の方は、

teabreak(133.30.10.116)の/pub/KAC/kachox/lecture2.txt

を anonymous ftp でおとりいただくか、または、

kageyama@kobe-u.ac.jp

まで「講習会案内請求」と書いたメールをお寄せ下さい。

なお、実習形式の講習会は、教室の収容員数に限りがございますので、調整させていただく可能性があります事、おことわり申し上げます。



講習会「後半の部」プログラム



プログラムに記載の「場所」は、以下の番号をご参照下さい。

- 場所：(1) 工学部本館・情報コンセント教室 L205、L206(MAC 80 台)
(2) 工学部システム棟・情報コンセント教室 S209(WS 40 台)
(3) 総合情報処理センター分館 3F 会議室
(4) 総合情報処理センター分館 1F 演習室

● ネットワーク講習会(第 2 部) 9/12(月)

受講No.	時 間	内 容	講 師 (敬称略)	場 所
[1]	10:00-12:00	ネットワーク(インターネット)で何が できるか?	(株)富士通	(3)
[2]	13:00-15:00	ネットワーク・プロトコルとは何か?	(株)富士通	(3)
[3]	15:10-17:10	高速通信の花形 ATM	(株)富士通	(3)

● ネットワーク講習会 (第 3 部) 9/13(火)

受講No.	時 間	内 容	講 師 (敬称略) ()内は所属	場 所
[4]	10:00-12:00	ネットワーク管理あれこれ	樽磨 (総合情報処理 センター)	(3)
[5]	13:00-15:00	自宅から khan へのアクセス	(株) スワイヤトラン ステック	(3)
[6]	15:10-17:10	すぐできる国内外図書館へのアク セスと CD-ROM サーバ利用法	石定 (附属図書館)	(4)

● センター講習会 (第 3 部) 9/19(月)

受講No.	時 間	内 容	講 師 (敬称略) ()内は所属	場 所
[7]	10:00-12:00	ネットワークによる情報発信サービ ス Mosaic の利用法	村尾 (自然科学研究科)	(2)
[8]	13:00-15:00	数式処理ソフト Mathematica 入門	田村(工学部)	(2)
[9]	15:10-17:10	EWS 活用法 - 日英・英日翻訳用ソフ トウェア翻訳ワークベンチ PIVOT -	(株)日本電気	(2)

2. 夏期休暇期間のセンター計算機システムサービス時間について

センター本館では夏期の節電対策のため運用を以下のように変更します。

(1) 運用を停止する機器

対象機器： オープン入出力室

日本語ページプリンタ [B4再生紙] (PP1)

スプール用磁気テープ装置 (MT5, 6)

停止期間：7月18日(月)～9月9日(金)

(2) 運用時間を短縮する機器

対象機器： 大型計算機ACOS3900-10

短縮運用期間：8月1日(月)～8月31日(水)

曜日	月・火・木・金	水
運用時間(変更前)	9:00～22:00	11:00～22:00
運用時間(変更後)	9:00～20:00	11:00～20:00

夏期休暇期間中は情報処理教育利用者(学生)が減少するので、センター分館の開館時間を以下のように変更します。

期間	開館時間	利用可能な部屋
7/18 - 7/31	9:00 - 17:00	自習室 及び 閲覧室
8/ 1 - 8/ 6	13:00 - 17:00	〃
8/ 8 - 8/12	休 館	
8/15 - 8/31	13:00 - 17:00	自習室 及び 閲覧室
9/ 1 - 9/10	9:00 - 17:00	〃

なお、自習室が満席で混みあった状態の場合、臨時的に演習室を開放することがあります。

分館プログラム相談員室閉室：7月18日(月)～8月31日(水)

3. ネットワークQ&Aを受け付けています

この度、神戸大学に新たなネットワーク・システム「KHAN(Kobe Hyper Academic Network)」が発足いたしました。このネットワークについて、関心をお持ちの方も多いことと思います。そこで、広くセンター・ユーザの皆様から、ネットワーク関連の質問をお受けして、Q&Aの形でお答えすることになりました。初歩的・入門的なことから専門的・技術的なことまで、ご遠慮なく何でもお寄せ下さいませ。

この質問の宛先は、yuuko@kobe-u.ac.jpまたは、センター窓口(高橋)までお願いいたします。お待ちしております。

4. 夏期講習会（前半の部）開催の結果報告

先日、総合情報処理センターと情報ネットワークシステム委員会共催の講習会を開催いたしました。受講者の方々と、学内外の講師の先生方及びセンター職員の熱意に包まれ、センター分館は熱気にあふれた会場となりました。後半の部にも熱心な受講者を一同待ち望んでおります。

● センター講習会（第 1 部） 7/11(月)

時 間	内 容	講 師 (敬称略)	受講者数
10:00-12:00	センター利用案内	山西(センター)他	31名
13:00-15:00	ネットワークからセンター計算機を使う - 1. 講義 -	福島(センター)	31名
15:10-17:10	ネットワークからセンター計算機を使う - 2. 実習 -	福島(センター)	23名

● ネットワーク講習会（第 1 部） 7/12(火)

時 間	内 容	講 師 (敬称略)	受講者数
10:00-12:00	新キャンパス LAN (KHAN) の紹介	蛭名(発達科学部)	32名
13:00-15:00	ネットワークへの機器接続	宮川 (株)きんでん	41名
15:10-17:10	すぐ使えるメール・ニュース	井上(センター)	33名

● センター講習会（第 2 部） 7/13(水)

時 間	内 容	講 師 (敬称略)	受講者数
10:00-16:00	convex 講習会 - Fortran & C オプチマイズト レーニング -	(株)日本 コンベックス	21名

1. LANシンポジウム'94(秋)・「KHAN」披露式典
開催の報告

先ごろ、センター主催のLANシンポジウム・神戸大学新情報ネットワークシステム「KHAN」披露式典を開催しました。

— 知のキャンパスを目指して —

◆◆◆◆◆ LAN シンポジウム '94 (秋) ◆◆◆◆◆
「情報ネットワークの新たなる展開」
— KHAN の夜明けと情報発信 —

日 時 平成 6 年 10 月 3 日 (月)
シンポジウム 9:30 ~ 14:30
見 学 会 14:30 ~ 16:30
場 所 講演会場 神戸大学瀧川学术交流会館
2階 大会議室
デモ会場 同会館 1階 ロビー
総合情報処理センター
工学部 (工学部本館、システム工学棟)
自然科学系図書館

【プログラム】

司 会 神戸大学発達科学部 助教授 蛭名 邦禎
9:30 開催挨拶
神戸大学情報ネットワークシステム委員長 高森 年
基調講演 1
9:40 神戸大学における情報発信
神戸大学総合情報処理センター 副センター長 上原 邦昭
10:20 休憩
司 会 神戸大学工学部 教授 田中 克己
基調講演 2
10:30 インターネットの教育利用
山梨大学情報処理センター センター長 林 英輔

基調講演 3

11:10 …… 神戸市マルチメディア文化都市構想

神戸市企画調整局調査課長 木村 義秀

11:50 …… 休憩

司 会 …… 神戸大学情報ネットワークシステム委員長 高森 年

特別講演

13:00 …… マルチメディアは自ら始めるべき

NTT関西支社 副支社長 井上 英也

見 学

14:30 …… 見学路（デモ）の説明

神戸大学総合情報処理センター 副センター長 福島 徹

15:00 …… 見 学

16:30 …… 「KHAN」披露式典



当日は、講演していただいた方々や文部省学術国際局の方々、そして学内外を問わず、多くの方々にご参加・ご協力いただき、盛況のうちに幕を閉じ、「KHAN」の船出を祝うことができました。

参加人数	LANシンポジウム	174 名
	「KHAN」披露式典	90 名

※センター広報誌「MAGE」Vol.17 No.2 に詳しい特集記事が掲載される予定です。

2. 神戸大学 WWW サーバと Mosaic の入手方法

インターネット上で使える分散データシステムの一つに World Wide Web (WWW) というものがあります。これは、ユーザが望む情報が何処にあらうと、例えば海外にあったとしても、ただ一つの巨大なデータベースシステムにアクセスしているかのように扱えるすぐれもののシステムです。ここでは、テキスト情報だけではなく、静止画像や動画、音声といったマルチメディアのデータを扱えます。そして、Mosaic とは、WWW サーバと呼ばれるホストによって提供されている様々な情報を検索する GUI ツールの一つです。

神戸大学でも、今秋より WWW サーバを設定しました。神大ネットワーク KHAN を通して、世界中の WWW サーバにアクセスが可能です。また、神大サーバには、

学内の情報や地域の紹介を盛り込んだ神戸大学のホームページを作りました。

< WWW サーバについて >

神戸大学の WWW サーバは、総合情報処理センターに設置されている、Fujitsu S-4/1000 (SPARCserver 1000 コンパチ機) に設定しています。

Mosaic から OPEN URL メニューで

http://www.kobe-u.ac.jp

と指定して下さい。

< Mosaic の入手方法 (神戸大学版) >

(Macintosh や PC では、telnet アプリケーション等が使えるように TCP/IP のドライバを組み込んでおく必要があります。)

[Macintosh 用 Mosaic]

Macintosh 用の WWW クライアントソフト、

- ・ NCSAMosaicMac
- ・ MacWeb

は、以下の 2 通りのいずれでも入手できます。

1) ftp サーバから入手できます。

必要なファイルの入手方法、ファイルの解凍方法や実際のインストール作業の詳解は、神戸大学の anonymous ftp サーバ ftp.kobe-u.ac.jp

(IP アドレス 133.30.8.1) の

・ */pub/Mac/network/Mosaic/doc/kumosMac.doc*

に記述されています。まずこれを入手し、記述にしたがって作業を進めて下さい。

2) 総合情報処理センターへ行こう。

総合情報処理センター本館 2F 事務室にて、NCSAMosaicMac 関係 1 式をおわけします。3.5 インチ 2HD フロッピーディスクを 3 枚持参の上お越し下さい。

このなかの、kumosMac.doc をお読みの上、作業を進めて下さい。

[MS-Windows 用 Mosaic (PC の場合)]

MS-Windows 用 WWW クライアントソフトには、

- ・ NCSAMosaic for MS-Windows
- ・ WinWeb

などがあります。

また、MS-Windows 用 Mosaic を動かすためには、win32s という、Windows 3.1 用の 32bit ネットワーク API (Application Programming Interface) をサポートす

るためのライブラリをインストールしておく必要があります。

これらは、以下の 2 通りのいずれでも入手できます。

1) ftp サーバから入手できます。

必要なファイルの入手方法や実際のインストール作業手順は、神戸大学の anonymous ftp サーバ ftp.kobe-u.ac.jp (IP アドレス 133.30.8.1) の

・ /pub/PC/network/Mosaic/doc/kumosPC.doc

に記述されています。まず、これを入手し、記述にしたがって作業を進めて下さい。

2) 総合情報処理センターへ行こう。

総合情報処理センター本館 2 F 事務室にて、NCSAMosaic for MS-Windows 関係 1 式をおわけできます。3.5 インチ 2HD フロッピーディスクを 3 枚持参のうえお越し下さい。このなかの、KUMOSPC.DOC をお読みのうえ、作業を進めて下さい。

※ 以上、詳細は今秋配布予定のセンター広報誌「MAGE」Vol. 17, No. 1 号に掲載されています。

3. センターサービス時間の変更について

センター本館では 10 月よりサービス時間を以下のように変更します。

利用時間のご案内 (平成 6 年 10 月 4 日～平成 7 年 3 月 31 日)

センター本館	オープン時間	TSS サービス時間
平日	9:00 ～ 20:30	9:00 ～ 24:00
月 1 回の保守作業日	11:00 ～ 20:30	11:00 ～ 24:00
土・日・祝日	休館	

※月 1 回の保守作業日は事前にお知らせします。

4. ネットワーク Q & A 紹介

今秋より本格的に動きだした、神戸大学の新ネットワークシステム「KHAN (Kobe Hyper Academic Network)」について、ユーザの皆様から、ネットワーク関連の質問を受け付けています (宛先: netoffice@icluna.kobe-u.ac.jp) が、これまでセンターに問い合わせのあった質問の一部を下記に紹介します。

<質問 1 >

旧 LAN イエローケーブルでは「 10 BASE 5 」が用いられているが新 LAN (グレー) でも同じなのですか。

<回答 >

はい、ケーブルの色が違うだけで、同じトランシーバーを使うことができます。

<質問 2 >

1つの研究室から、最高で何台の PC を LAN につなぐ事が出来るのですか。

<回答 >

最大 253 台ですが、詳しくは、学部の LAN については、各部局 LAN を担当している部局ネットワーク委員に尋ねてください。

<質問 3 >

ネットワークのサブネットの設定について、ネットマスクの番号は旧 LAN では「 FFFF0000 」であったが、新 LAN も同じでよいのですか。

<回答 >

新 LAN では「 FFFFFFF0 」です。なお、旧 LAN でも「 FFFFFFF0 」が正しいので、直してください。

<質問 4 >

教室には、マッキントッシュ 4 台、DOS / V 仕様 1 台があるのですが、LAN にイーサネット接続の際、何に対してボードを選択するべきでしょうか。また、 10 base T と 10 base 2 ではどちらが良いのですか。

<回答 >

特にどれが良いということはないです。予算などを考えて メーカーもしくは生協などにお問い合わせください。

<質問5>

部局に設置したワークステーション (Sun Sparc 2) から、外部に IP アドレス接続ができません。ちなみに、上記の機器に関して LAN 接続届を出していません。

<回答>

ワークステーションのネットワーク接続の設定が正しくない可能性があります。各部局に配布している、「支線 LAN に接続する機器の設定について」(樽磨和幸著)をご覧になり、設定を確認してください。

接続届については、センターでも受けていますが、現在、支線につながるマシン情報の /etc/hosts や、ネームサーバーへの登録は中止しています。

<質問6>

自宅からネットワーク (KHAN) にアクセスする方法を教えてください。

<回答>

KHAN に接続する方法は3つあります。(11月より運用開始です。) はじめにそれぞれに対応したIDを入力する必要があります。

1) ターミナルサーバ(無手順)接続。(ID:khanを入力)

vt100などの端末エミュレータとなる通信ソフトとモデム(2400から14400bps)を用意します。ターミナルサーバからはtelnetコマンドで目的の機械へ接続します。これが一番簡単で安定しています。

telnetの接続先ですが、まず、必ず神戸大学内部の計算機に接続してください。直接大学外部には出ることができません。

2) PPP/SLIP 接続 (ID:khanppp 1 または khanslip 1 を入力)

PPPあるいは、SLIP 通信をするためのソフトウェアとTCP/IPのドライバを組み込みます。1のターミナルサーバよりよい点としては、複数のtelnet接続や、「MOSAIC」を使うことが可能となることです。

利用者には各自IPアドレスが必要ですが、その手続き等は現在準備中です。

3) ARA 接続 (ID:khanara 1 を入力)

マッキントッシュだけで利用できる方式です。

アップルリモートアクセスのインストールを必要とします。これで
ファイルサーバである opensun/ftp.kobe-u.ac.jp に接続できます。
しかし、学内に Apple Talk が現状では通過できないのでセンターの
外へ通信することはできません。

上記の 1) ~ 3) の接続に使う電話番号は、以下の通りです。

[公衆回線]

1. ターミナルサーバ (078)-871-6401
(代表番号 10 回線)
2. PPP/SLIP あるいは ARA 専用 (078)-871-6642
(078)-871-6794

[ISDN デジタル回線]

ターミナルサーバ、PPP/SLIP、ARA 共通で
(078)-805-2060
(代表番号 2 回線)

5. 夏期講習会（後半の部）開催の報告

先ほど、センター主催の講習会を開催しましたが、受講者の方々と、学内外の講師の先生方及びセンター職員の熱意とに包まれセンター分館は熱気にあふれた会場となりました。



講習会「後半の部」プログラム



● ネットワーク講習会(第 2 部) 9/12(月)

時 間	内 容	講 師 (敬称略)	人数
10:00-12:00	ネットワーク(インターネット)で何が できるか?	(株)富士通	54
13:00-15:00	ネットワーク・プロトコルとは何か?	(株)富士通	28
15:10-17:10	高速通信の花形 ATM	(株)富士通	23

● ネットワーク講習会 (第 3 部) 9/13(火)

時 間	内 容	講 師 (敬称略) ()内は所属	人数
10:00-12:00	ネットワーク管理あれこれ	樽磨 (総合情報処理センター)	38
13:00-15:00	自宅から khan へのアクセス	(株) スワイヤトラン ステック	39
15:10-17:10	すぐできる国内外図書館へのアクセスと CD-ROM サーバ利用法	石定 (附属図書館)	37

● センター講習会 (第 3 部) 9/19(月)

時 間	内 容	講 師 (敬称略) ()内は所属	人数
10:00-12:00	ネットワークによる情報発信サービス Mosaic の利用法	村尾 (自然科学研究科)	31
13:00-15:00	数式処理ソフト Mathematica 入門	田村(工学部)	14
15:10-17:10	EWS 活用法 - 日英・英日翻訳用ソフトウェア翻訳ワークベンチ -PIVOT -	(株) 日本電気	17

6. 電算機室空調改修工事動き出す！

かねてから懸念されておりましたセンター本館 1 階電算機室の空調機の改修工事がいよいよ着手されることになりました。電算機室の空調機は本館完成の昭和 57 年に設置され、稼働後 12 年経過しており、3 年程前から異常停止する等不安な状況になっていました。今日のように全学的に電算化が進み、ネットワークシステムが整備されてきた中で、心臓部である電算機室の空調機が故障することは、場合によると大学機能が麻痺する恐れもあることで早急な対策が必要となっていました。

こういった状況の中で、センターでは平成 6 年度の営繕要求で空調機改修工事をあげ、その重要性から予算が認められたので、去る 10 月 13 日に施設部で行われた工事に関する入札により、工事業者が決定し、改修工事にかかることとなりました。工事期間としては、前もってお知らせしておりました 11 月～ 12 月にかけてというのが 12 月に入ってからとなりそうな状況です。最悪の場合、3 週間程度、電算機を

停止する必要が生じ、利用者の皆様には多大なご不便をおかけすることになり、申し訳ありませんがよろしくご協力お願い致します。

停止及び利用ができないサービスは次の通りです。

ACOS (S3900・S3400)	工事期間中 終日停止
ワークステーション	通常使用可 (但し、ネットワーク停止中は通信端末としての使用はできません。)
ネットワーク	工事期間中に一週間程度の停止が予想されます。明確な日時は追ってお知らせします。

期間中、情報処理教育での機器使用につきましては、ネットワークが使えない時、ACOS (S3900) の停止中は、単体での使用に限られます。

なお、工事日程等詳細が決定次第ご案内いたしますので、センターからのメール等ご注意くださいようお願い致します。

この件に関するお問い合わせはセンター業務掛長 大伴 (内線： 2910) まで。

センターニュース No. 87

1. 年末年始におけるサービスについて

年末年始の休暇に伴い、下記のとおりサービスを停止します。

1. 大型計算機 (S 3 9 0 0、S 3 4 0 0) のサービス停止
平成6年12月27日 (火) までサービス
平成6年12月28日 (水) から平成7年1月3日 (火) まで停止
平成7年 1月 4日 (水) よりサービス開始
2. ワークステーション・ネットワークのサービス
通常どおりサービス
3. センター本館、分館の開閉
平成6年12月27日 (火) まで開館
平成6年12月28日 (水) から平成7年1月4日 (火) まで閉館
平成7年 1月 5日 (水) より開館

2. 大型計算機の水曜日のサービス開始時間の変更について

現在、大型計算機（S3900）は、毎週水曜日の9：00～11：00までをシステム保守作業（ファイルのバックアップ等）の時間としてサービスを停止していますが、平成7年1月よりシステム保守作業を**火曜日の夜間**に行います。

それに伴いまして、水曜日のサービス開始時間を11：00から9：00に変更します。

なお、**毎月第4水曜日**につきましてはメンテナンス作業のため、今までのとおり**11：00からのサービス**となります。

（ご注意！）

上記作業は火曜日のシステム終了前に自動でファイルバックアップを行おうとするものですが、この時、水曜日のAM4：30の時点でまだ実行中のプログラムがある場合でも、この時点よりファイルのバックアップを開始します。従って、この時間帯で**実行中のプログラムにおいて、ファイルの出力を行っている場合、該当ファイルは、バックアップ対象から除外**されますのでご注意ください。

3. 電算機室空調改修工事ほぼ終了！

センター本館空調機の改修工事が、ほぼ終了しました。計算機停止期間中は利用者の皆様には、大変ご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げます。

4. CONVEX3420：Mathematica Ver2.2 のインストールについて

CONVEX3420（ホスト名：c o m e t）に Mathematica Ver2.2 をインストールしました。本年度中（95年3月末）までは、従来の Mathematica Ver2.1 も並行運用しますので、移行に伴うプログラムの確認等はこの期間にお願い致します。

機能変更等については、センター事務室にある資料をご覧ください。（貸出可）

尚、各バージョンともネットワークで4ユーザ同時に利用できますので、どしどしご利用下さい。

バージョン2.2 実行コマンド /usr/local/bin/math2.2

バージョン2.1 実行コマンド /usr/local/bin/math

（お願い）

c o m e t のユーザ領域（/home）があふれぎみです。センターではディスク使用量について制限を行っておりませんが、全ユーザの共同使用領域ですので、良識ある使い方をお願いします。

尚、短期間に限って大きなデータファイルが必要な方は、/scratch（2Gバイト）を開放しておりますのでご利用下さい。

5. ネットワーク Q & A

今回は、問い合わせが主に外部接続の方法とネームサーバー関連の質問の2つに限られました。

Q1：ネームサーバーを使うにはどうすればいいのですか。
自分の計算機から使えません。

A：ネームサーバーは、現在いくつかの計算機で動作しています。総合情報処理センターにあるものとそれ以外で機能的に違いはありません。ネットワークとして距離が近いところにある計算機を引用ください。引用する方法は計算機でまちまちですが、以下の情報から、適当な IP アドレスと、ドメイン名を選び、それを皆さんの使っている計算機に記述して下さい。マニュアルなどで「ネームサーバーの記述」といった部分をご参照下さい。

ネームサーバー対応機一覧表

部 局 名	IPアドレス	ホスト名	ドメイン名
総合情報処理センター	133.30.120.8	portkobe	kobe-u.ac.jp
	133.30.8.1	opensun	kobe-u.ac.jp
理学部物理学科	133.30.48.114	phys02	phys.kobe-u.ac.jp
理学部数学科 理学部地球物理学科	133.30.50.13	sc511t	s.kobe-u.ac.jp
工学部情報知能工学科 (本館・旧計測)	133.30.72.105	in4wolf	in.kobe-u.ac.jp
	133.30.72.177	sirius	in.kobe-u.ac.jp
工学部情報知能工学科 (システム棟)	133.30.64.210	kojiro	seg.kobe-u.ac.jp
	133.30.64.208	kbixc6	seg.kobe-u.ac.jp
大学院自然科学研究科	133.30.90.1	gradis	scitec.kobe-u.ac.jp
医学部保健学科 医療技術短期大学部	133.30.172.1	mthp	ams.kobe-u.ac.jp

※ 属している学科に該当がなければセンターの計算機 opensun を引用下さい。

Q2：外部から KHAN への接続方法を教えてください。

平成6年11月より、KHANのダイヤルアップコミュニケーションサーバのサービスを試験的に開始しました。公衆電話、あるいは自宅などから神戸大学のネットワークへモデム経由で接続できます。

自宅から一般電話を利用して KHAN に接続するには、以下の 3 つの内いずれかの方法を用います。

1) ターミナルサーバ接続

自宅のマシンを KHAN に接続されたホストマシンの端末として利用します。KHAN 内に telnet で接続できるマシン(自分のアカウントがあるマシン)があれば利用できます。

2) PPP/SLIP 接続

一般公衆回線を利用して IP 接続を可能にした接続方式で、複数の telnet 接続や、Mosaic を使うことができます。自宅のマシンに IP アドレスが必要ですが、現在は、自動設定できるように設定しています(自動設定モードに設定できなければ利用できません)。

3) ARA 接続

マッキントッシュだけで利用できる方式です。アップルリモートアクセスのインストールを必要とします。

今回は、Macintosh を使った 1) と 2) の利用法を紹介します。

1. ターミナルサーバ接続

1) 用意するもの

- ・公衆回線に接続可能なモデム(1200bps~14.4Kbps)
メーカー、機種、価格等は、生協にお問い合わせ下さい。内蔵モデムを搭載した Mac では、(当然)別途購入する必要はありません。

- ・通信ソフト

Terminal-J や NinjaTerm などがあります。これらは、
<ftp://ftp.kobe-u.ac.jp/pub/Mac/network/term/ninjaterm-098vx.sit.hqx>
ftp://ftp.kobe-u.ac.jp/pub/Mac/network/term/Terminal_2.2_J1-0.0.13.sit.hqx
で提供しています。

注)これらのファイルは、必ずしも定期的に更新しているわけではありません。最新バージョンがご入り用の方は、国内の ftp サーバをサーベイして下さい。

2) 接続に必要な項目

- ・電話番号： 078-871-6401 を代表番号に 10 回線提供しています。
- ・接続 ID： khan

3) 利用方法

Mac で NinjaTerm を使った場合を例にとった利用方法を紹介します。

[NinjaTerm の準備]

- a) NinjaTerm を手に入れ、Mac の適当なフォルダにコピーする。
- b) NinjaTerm の設定。

Terminal メニューの Other Setting を設定する。

例) Data Length : 8
 Parity : None
 Stop Bit : 0
 Flow Control : Xon/Xoff
 Kanji Code : EUC
 Port : Modem

[接続]

- a) 自宅の電話からモジュラージャックを抜いて、Mac のモジュラーコンセントにさします。
- b) NinjaTerm のアイコンをダブルクリックして開く。
- c) モデム用のコマンドを使って、KHAN のダイアルアップコミュニケーションサーバに電話接続する。

例) ATDP8716401 [rtn] パルスダイアルの場合
 ATDT8716401 [rtn] トーンダイアルの場合

注) 局番 078 以外のエリアから利用する場合は、電話番号の先頭に 078 をつける。

- d) モデムで接続すると、

“Telebit’s NetBlazer Version 2.3 ipc-nb1 login: ”
というメッセージが来るので、

khan

と入力する。

- e) その後、

ipc-nb1:Top>

というプロンプトが出るので、そこから、自分の接続したい計算機の IP アドレスあるいはドメインアドレスを入力する。

例) telnet -8 133.30.10.110

(注 -8 オプションは漢字を正しく表示させるため)

```
telnet icluna
```

(注 センターの計算機だけはドメイン名を省略できる)

```
telnet icluna.kobe-u.ac.jp
```

```
rlogin 133.30.10.110
```

(rlogin でも IP アドレスでの利用が可能)

[切断]

a) 接続ホストをログアウトし、

```
ipc-nb1:Top>
```

になったところで、

```
ipc-nb1:Top> logout
```

b) うまく切断できない場合は、モジュラージャックを抜きましょう。

4) 注意事項

学内の方の利用を前提としているので、神戸大学のアドレス、133.30.xx.xx 以外へは直接接続することはできません。インターネットにつながる学外のマシンへは、一度学内のどちらかの計算機に login してから接続します。

電話番号のかけ間違いは、先方に多大な苦痛を与えることを強く意識して下さい。

2. PPP 接続

1) 用意するもの

- ・ 公衆回線に接続可能なモデム (1200bps～14.4Kbps)
メーカー、機種、価格等は、生協にお問い合わせ下さい。内蔵モデムを搭載した Mac では、(当然)別途購入する必要はありません。

- ・ MacTCP ソフト
生協にお問い合わせ下さい。

- ・ PPP ソフト
MacPPP というフリーソフトがあります。
これは、

```
ftp://ftp.kobe-u.ac.jp/pub/Mac/network/ppp/macppp2.0.1.hqx
```

で提供しています。マニュアルも含めてこのディレクトリにあります。

注) これらのファイルは、必ずしも定期的に更新しているわけではありません。

最新バージョンがご入り用の方は、国内の ftp サーバをサーベイして下さい。

2) 接続に必要な項目

- ・ 電話番号： 078-871-6642, 078-871-6794 の 2 回線提供しています。
- ・ 接続 ID： khanppp1

3) 利用方法

【MacTCP の設定】

- a) インストールは、マニュアルを参考にして下さい。
- b) コントロールパネルから MacTCP を開く。
- c) PPP のアイコンを選択し、[More] ボタンをクリック。
- d) 以下のみ設定する。他は無視。

Obtain Address: [Server]

- e) MacTCP を閉じて、Mac を再起動する。

【MacPPP の設定】

- a) MacPPP を手に入れ、Mac の適当なフォルダにコピーする。
- b) パッケージに含まれる ConfigPPP と PPP をシステムフォルダにドラッグコピー。自動的に ConfigPPP はコントロールパネルに、PPP は機能拡張フォルダにコピーされる。
- c) コントロールパネルから ConfigPPP を開く。
- d) 初期画面での設定。

- ・Port Name を環境に合わせて指定する。

通常は、モデムポート(日本語で表示させること)。

内蔵モデムの時は、内蔵モデム。

注) モデムポートとプリンタポートが兼用である Powerbook では、AppleTalk を OFF にしなければ外付けモデムを使用できません。

注) ExpressModem コントロールパネルを使用するモデムの場合。

“外部モデムを使用する”をチェック。

- ・New を選択して、PPP Server Name を khan と入力後、[OK] ボタンをクリック。

- e) 初期画面から、Config を選択。

- ・Port Speed、Flow Control、Modem Init をお使いのモデムにあわせて設定する。

例) Power Book Duo の Express modem の場合。

Port Speed --> 57600

Flow Control --> None

Modem Init --> at&f

- ・Tone Dial / Pulse Dial をお使いの電話にあわせて設定する。
- ・Phone num は、8716642 もしくは 8716794 とする。
- ・[Done]

注) 局番 078 以外のエリアから利用する場合は、電話番号の先頭に 078 をつける。

- f) Config 画面から、Connect Script を選択

- ・ConnectScript を選択した後、フィールドは空なので、
 - 1 行目:Wait をチェックして、“ogin:”を入力
 - 2 行目:Out をチェックして、“khanppp1”を入力し

- CRをチェック
・ [OK] ボタン

【接続】

- a) 自宅の電話からモジュージャックを抜いて、Mac のモジュラーコンセントにさします。
- b) MacTCP ドライバを利用するアプリケーションが起動されると、自動的に電話をかけて接続してくれる。

もしくは、Config PPP で OPEN を選択すると、接続してくれる。

注) 接続状態は、ConfigPPP の初期画面の左上に表示されている。
使用中は、表示させておく方が安全です。

【切断】

- a) ConfigPPP 初期画面で SoftClose を選択すると、切断してくれる。
- b) もしくは、Idle Timeout で設定した時間内に通信が行われない場合は、自動的に回線が切断される。

4) 注意事項

電話番号のかけ間違いは、先方に多大な苦痛を与えることを強く意識して下さい。
学内の方の利用を前提としているので、神戸大学のアドレス、133.30.xx.xx 以外へは直接接続することはできません。

Mosaic を利用する場合、神戸大学の www server に設定してある機能を使って学外にアクセスすることができます。ちょっと煩わしいですが、今の所、以下の手順を踏んでいただければ、インターネットにアクセスできます。

- a) Mosaic を利用するまえに、ホームページを
`http://www.kobe-u.ac.jp` として下さい。
- b) 神戸大学の外にアクセスするには、
ちょっと面倒ですが、
Home Page In Japanese の Shift JIS を選択してから、お使いください。
そのあと、英語のホームページに再度戻れば英語のホームページからも学外へアクセスできます。
注) proxy server を自前であげてしまえば、学内のホームページに接続した後、いきなり hot list に登録しておいたサーバーへ接続できます。

この原稿は、progqa@icluna.kobe-u.ac.jp メーリングリストに流したものに
加筆したものです。原稿に対する御意見をいただきました以下の方々、ありがとうございました。

uchiyama@bacchus.in.kobe-u.ac.jp
hayashi@d5.eedpt.kobe-u.ac.jp

このニュースの内容は、神戸大学 ftp サーバにて御覧になれます。

<ftp://www.kobe-u.ac.jp/pub/doc/ipc/manual/dialup01.s>

(有効期限：平成 7 年 3 月 31 日)

センターニュース No. 88

1. 地震によるセンター計算機とネットワーク運用停止のお詫び

さる 1 月 17 日 (火)、当センターでは、地震直後の停電により機器が停止し、ネットワークが一時的に通信不能の状態に陥りました。また、同時に大型計算機も停止致しました。これらは、翌 18 日の電源投入、NTT 回線復旧とともに復旧いたしました。この間、学内外を問わず、ユーザーの方々また多くの方々にご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

2. センター本館及び分館の当面の運用について

震災の影響により、通常運用が困難になりましたので、当分の間、機器運用及び開館時間を以下のように変更しますので、ご了承下さい。

1. 本館

開館時間 : 平日 10:00 ~ 18:00

機器運用 : 大型計算機 (S3900、S3400) 3月末まで24時間
ワークステーション・ネットワーク 通常どおり(24時間)

2. 分館

開館時間 : 平日 10:30 ~ 16:00

開館場所 : 自習室・閲覧室

※ 混雑時は演習室を適宜に開放します。

機器運用 : CONVEX C3420E 通常どおり24時間

3. 年次処理作業に伴う計算機運用サービスの停止について

センターでは**3月30日(木)～31日(金)**に ACOS-S3900 の年次切換作業を

行いますので、計算機運用サービスを停止します。

ワークステーションも、同期間内に順次行う予定です。詳しい日程は、電子メールで随時お知らせいたしますので、ご注意ください。

なお、新年度の運用は**4月3日(月)**より開始します。

4. 計算機システム利用継続申請の手続きについて

平成7年度計算機システム利用のための継続申請の受付を次の要領で行います。

なお、必要書類はすでに2月初旬、**各支払い責任者宛に発送**していますので、継続申請受付開始時になってもお手元に届いていない方は、センター本館2F事務室までお問合せ下さい。

継続手続きを忘れずと、現在利用のファイルは利用できなくなりますので、くれぐれもご留意の上、**早めに**継続申請手続きを行って下さい。

1) 来年度も引き続き計算機システムの利用を希望される方(継続者)の手続きについて

記載事項(職名、予算限度額、ファイル容量等)に変更があれば**赤鉛筆**で訂正した上、**平成7年3月3日(金)迄**にセンター本館2F事務室までご持参下さい。

- ・現在、専用ファイルをお持ちの方は、書類①の専用ファイルの継続利用の有無、及びファイル容量も併せて確認してください。
- ・継続申請書類は**学内便で郵送**するか、**本館2F事務室で受付けて**おりますので、**ご持参**下さい。継続受付後一週間以内に承認書を返送しますので、内容をご確認下さい。なお承認書の内容に誤りがある場合、また一週間を過ぎても承認書が届かない場合は事務室にご連絡下さい。
- ・受付期間を過ぎても継続申請が提出されない利用者は”廃止”扱いになり、来年度の利用に支障を来しますのでご注意ください。なお、やむをえない理由等で、提出が遅れた場合は至急事務室にご連絡下さい。

【注意】

・本年度内の『新規』利用登録の受付は**平成7年3月3日(金)**までとし、その日以降の受付は来年度(利用可能開始時期は4月以降)扱いとなりますのでご了承下さい。

2) 平成6年度で計算機システムの利用を終了される方の手続きについて

本年度にて計算機の利用を終了される方は**平成7年3月3日(金)迄**に、計算機システム利用継続申請書の種別のところをチェックし、センター本館2F事務室に提出してください。

3) ワークステーションの継続手続きについて

ワークステーションを利用されている方（CONVEX, EWS4800）は大型計算機システムの継続手続きをされますと、従来申請されている内容で自動的に継続扱いとします。

利用終了の手続きをされた方は、ワークステーション上のログイン名およびファイルは全て抹消されますので必要なデータをお持ちの方は**3月29日**までにCGMTあるいは、フロッピディスク等への退避を行ってください。

5. 年度末ファイル退避のための磁気テープ貸出について

センターでは、卒業等の理由で本年度を以てシステムの利用を終了される方、あるいは後継者に研究を引継がれる方のためにファイル退避用磁気テープの貸出を行っています。磁気テープ(2400 feet)は、本館事務室に多数用意しておりますのでお気軽にご利用下さい。

なお、ファイルの退避/復元等の方法につきましてはセンター利用マニュアルII-P.131 [ファイル処理方法] をご参照下さい。

また、テープの貸出期間は**平成7年4月14日(金)迄**です。

6. データベース開発計画・共同利用データベースの募集

センターでは、貴重な学術情報のデータベース開発の支援と、既開発データベースを管理運用し、広く共同利用に供するを行っています。そのようなデータベース開発テーマをお持ちの方、あるいは既に個人的に開発されたデータベース、又は外部から提供を受けられたデータベースなどで共同利用可能なものをお持ちの方は、奮ってご応募下さい。

なお、申請が承認されますと、開発、維持管理にかかる計算機システム利用負担金の一部は免除されます。

- *データベース開発必要書類 : データベース開発計画書
- *共同利用データベース必要書類 : データベースの共同利用申請書
 データベース管理・運用申請書
- *提出期限 : **平成7年3月3日(金)**
- *提出場所 : センター本館2F事務室

※必要書類一式はセンター本館事務室に用意しています。

7. プログラム相談員募集について

センターでは平成7年度プログラム相談員を下記の要領で募集していますので、奮ってご応募ください。

- ・期 間……平成7年4月中旬～平成8年3月中旬
- ・用 務……一般利用者のためのセンター機器及びネットワーク利用相談など
(センター分館プログラム相談室でのユーザ対応：1週間に1時限
(2時間) 担当・電子メールでのユーザ対応など)
- ・特 典……1時限(2時間) 当たり計算機使用料3千円免除
もしくは、ラップトップパソコン(PC9801Tmode1F71)の貸し出し
(パソコン貸し出し希望者多数の場合、抽選とさせていただくこと
があります。)
詳しくは、内線 2915 (担当：陰山 kageyama@icluna.ac.jp) にお問
い合わせ下さい)
- ・資 格……原則として大学院生または教職員
- ・応募締切……**平成7年3月20日(月)**
- ・応募受付……センター備え付けの申込用紙に必要事項を記入の上、本館2階事務
室までご提出ください。
センターのワークステーションに利用登録されている方は電子
メールにて案内しましたフォーマットに記入の上、
kageyama@icluna.kobe-u.ac.jp までお送りください。

【 付 録 】

《 ネットワーク・大型計算機・ワークステーション接続先 》

ネットワーク	公衆回線番号	通信速度 (bps)	回線数
khan	871-6401	1200~14.4kbps	10

※自宅からネットワークを介して計算機に接続する場合は、一度 khan に接続後、その計算機の IP アドレスあるいはドメインアドレスを入力して下さい。

ホスト名	IP アドレス	公衆回線番号 (内線番号)	通信速度 (bps)	回線数
ACOS	133.30.10.10	881-5903	1200/2400	2
		(2950)	300	4
		(2951)	2400	4
		(2952)	1200/2400	7
		(2953)	1200	4
icluna	133.30.10.110	881-5995	1200/2400	1
		881-5996	1200/2400	1
		(2971)	1200/2400	1

mars0	133.30.10.40
mars1	133.30.10.41
mars2	133.30.10.42
mars3	133.30.10.43
earth	133.30.10.44
comet(convex)	133.30.20.230

主な通信パラメータ		
通信先	ACOS	icluna
通信方式	全 2 重	全 2 重
データ長	7 ビット	8 ビット
パリティチェック	even	なし
ストップビット	1 ビット	1 ビット
Xパラメータ	有効	有効
DELコード	NUL	NUL